

公開ワークショップ

ミュージカル『そらのふ・し・ぎ』をつくろう！ 実施報告書

2002. 12. 15 (日)

ZERO キッズの第三作目のオリジナルミュージカルは『そらのふ・し・ぎ』。一作目は『森のふ・し・ぎ』(1998年)、二作目は『海のふ・し・ぎ』(2000年)、と来れば当然次は「空」、と誰もが考えるようです。というわけで、気楽に『そらのふ・し・ぎ』を始めたのですが、始めてから気づいたことは、「空」は「森」や「海」のように「体験」ができないところだったということです。ZERO キッズは今まで、「体験からつくる！」ということをやってきたので、実はとても頭を悩ませながらこの『そらのふ・し・ぎ』の制作を進めているところです。

子どもたちが紙粘土で作った『C-C-C らんど』から空へ伸びる金色の線路から『空へ続く道』が出来、2002年春の『春休み KIDS' フォーラム』で大きくイメージをふくらませました。その後、イメージを形に表すワークショップを重ねて、子どもたちのイマジネーションを空へ宇宙へひろげてきました。(5ページ参照)

そして、「舞台のイメージをつくろう！」という目的で、今秋公演予定会場のなかの ZERO 大ホールを一日使った公開ワークショップを行いました。「ホールってどんなところ？(舞台機構を知る)」「一つの舞台を創るためにどんな人がどんな仕事をしているの?」「今回のミュージカルを創り、演じていくためにはどんな要素があるの?」ということ、子どもたちに知ってもらいたいというのが、わざわざ大ホールで行う理由です。

ホールの仕組みと仕事

この日のプログラムは右の通り、午前中はホール探検、午後は舞台上でのワークショップでした。集まった子どもたち 60人、まず自分の席の番号から、ホールの図面にある客席番号と照らし合わせて、今自分の居る場所を確認します。その後、中野区文化・スポーツ振興公社の施設管理課の金井氏から、ホールにはどんな部屋屋がある



● 当日のスケジュール

- 9:45 集合
- 10:00 午前の部開始
ホールの話、スタッフの仕事
- 11:10 探検開始
- 12:00 昼休憩
- 13:00 集合、午後の説明
- 13:30 午後の部開始
キッズの活動のスライド
- 13:45 パントマイムのワークショップ
- 14:15 CGI のアニメーション紹介
- 14:45 アニメーションとパントマイムのライブミックスの実験
- 15:00 休憩
- 15:10 ダンスのワークショップ
- 15:30 歌のワークショップ
- 16:00 終了
アンケート記入
- 16:15 解散

か、どんな設備があるか、という話を聞きました。続いて舞台スタッフの栗林氏から、舞台を支える裏方のスタッフの仕事を実際に照明や緞帳などの操作をしながら説明してもらいました。舞台の頭上に吊ってあるたくさんの照明、舞台の効果を作るための照明を「仕込む」のはたいへんな作業です。舞台用語は特別なものがあります。舞台の「上手」「下手」をはじめ、「奈落」、また片づけることを「わらう」など聞き慣れない言葉が出てきます。スタッフの履いている「雪駄（せった）」も子どもたちには珍しいものです。若いスタッフはスニーカーになったそうですが、芝居の大道具のセットに上がる時にすぐに脱ぎ履きできるので、雪駄を履いているのだそうです。裏は車のタイヤのゴムでできています。

オケピットが動く！

子どもたちが一番驚いたのはオーケストラピット。客席の前4列をみんなで取り外し、移動させてからピットを下げます。はずした椅子は奈落到舞台上の大迫り（切り穴）から降ろされます。舞台にはたくさんの危険があることも、子どもたちにしっかりわかってもらわなくてはいけません。

ホール探検へ出発！

いよいよホール探検、舞台から楽屋、奈落、照明室、音響室、二階の客席や親子室、とグループ毎に回りました。舞台の吊り物を支える「綱もと」には重りがたくさんぶらさがっていました。楽屋の鏡の周りの照明は、蛍光灯ではなく舞台と同じものが使われていました。奈落の楽器庫にはピアノやティンパニー、オーケストラのひな壇は東京芸術劇場と同じものだとか。舞台で使う幕や屏風も収納されていました。照明室では調光を行う卓の操作も少しさせてもらいました。



舞台スタッフによる操作と説明



オーケストラピットが下がる

●ナビゲーター

総合：三好良子

パントマイム：石田尚美

CGI：瀧田哲治

ダンス：牛村和夫・長倉鈴恵

歌：相原郁美



ステージ上のこどもたち



パントマイムとCGアニメのコラボレーション

昼休憩をしてから、午後は舞台を使ってのワークショップです。パントマイムのワークショップでは、『壁』を演じました。言葉を使わずに身体だけで表現することの体験です。

次に子どもたちがコンピュータワークショップで作ってきたアニメ作品の紹介、さらにアニメのキャラクターが動いて人間と握手したり、背景のCGアニメと人間が共演するライブミックスの実験も行われました。これはミュージカル『そらのふ・し・ぎ』での新しい試み、今回の目玉です。ダンスのワークショップ、歌のワークショップも行い、ミュージカルを構成していく要素を、2時間半たっぷり使って客席のお客さんと一緒に体験しました。

●感想から・・・

- ・オーケストラピットがおもしろかった。(小学生)
- ・奈落を見れたことがおもしろかった。(小学生)
- ・パントマイムがいがいとかんたんだった。ちょっとつかれたけど楽しかった。(小学生)
- ・わたしたちの舞台のためにいろいろな人たちが裏でがんばっているということがわかった。(小学生)
- ・つくりあげる過程、実験がとても興味深く面白かったです。CGの背景で演技ができるって楽しいですね。本当に空へ行けるようで、素晴らしいです。アニメのキャラクターと一緒に演技することができたら、こうあったらいいなと描くことが劇の中で実現できるっていいですね。(保護者)
- ・大変刺激的で楽しかったです。今の子どもたちの育ち方の難しさを思う時、ZERO キッズのような実験集団があることはうれしい驚きです。ダンスは帰宅後自分の振りで「100%勇気～」と歌っています。驚いたのはアニメ創り。キャラクターたちの個性的なことに嫉妬すら感じます。私も負けずに創ろう！と思いながら帰りました。(観客)
- ・みんながそれぞれ違った持ち味を出し合いながら、それをつなげて創りあげるのって本当にすごいと思いました。また、体験したり感じたりしたことを少しずつ積み上げて一つの作品にしていくことも。(50代女性)



↑ ステージの背景はCGアニメ。雲が動いたり、流れ星が流れたり、虹がかかったりする。2002年のコンピュータワークショップで子どもたちがつくった。

たくさんの人たちの力に支えられて一つの作品が生まれ、舞台上で演じることができるのです。『そらのふ・し・ぎ』はまだ台本も音楽もこれからですが、子どもたちの想像力と創造力を思い切り広げて、『夢』を形にしていきたいと思います。『そらのふ・し・ぎ』は 2003 年 9 月 6 日（土）7 日（日）に公演します。

●創作ミュージカル Space ファンタジー『そらのふ・し・ぎ』概要

公演日時 : 2003年9月6日（土）4:00開演・7日（日）2:00開演 2日
公演会場 : なかのZERO大ホール（東京都中野区中野2-9-7）客席数 1192席
対象 : ファミリー向け・観客動員数2200名予定
主催 : ZEROキッズ
共催 : 中野区文化・スポーツ振興公社
後援（予定） : 東京都、東京都社会福祉協議会、（社）東京都小学校P. T. A協議会、
中野区教育委員会、（財）日本ユニセフ協会

出演 : ZEROキッズ（5歳～15歳を中心に大人も含む 70名）

特別出演 : 赤星啓子（交渉中）

演奏 : 谷川賢作、深堀瑞穂、他（ピアノ、シンセサイザー）

プロデューサー・脚本・演出 : 佐々木 香 / アーティスティックディレクター : 瀧田哲治

脚本原案 : ZEROキッズ

作曲・音楽 : 谷川賢作 / 振付 : 牛村和夫、石田尚美

CGI制作チーフ : 中村仁吾 / CGIプログラミング 三村坦 / 衣装 : 倉橋文子

舞台監督 : 深尾哲 舞台 : 東京舞台照明・フルスペック

●ZERO キッズとは・・・

ZERO キッズは、『なかの ZERO 大ホール』が出来た 1993 年に、開館のこけら落としで区民参加の記念事業『111 ぴきのねこたちのゆかいな音楽会』で『オペレッタ 111 ぴきのネコ』（音楽・演出 : 青島広志）を 200 人の親子で行ったことをきっかけに結成した地域の育成団体です。以来 10 年、『そうぞう力（想像力&創造力）』をテーマに、表現力・コミュニケーション能力、グローバルな視野と豊かな心を持って生きることを願って活動しています。現在、3歳から大人まで世代を越えた仲間が集まり、土日を中心に音楽・演劇・造形・コンピュータなどの表現ワークショップやミュージカルの創作公演などの活動をしています。今春から特定非営利活動法人（NPO）として活動予定。

●「そらのふしぎ」今までの制作過程

2001. 9~2002. 1月 C-C-C らんどをつくろう！

2002. 春~ イメージづくり「空へ続く道」
「仮面づくり」「描画」・・・



コンピュータワークショップ開始



2002. 夏~ うたをつくろう！「Make A Song!」
言葉から音楽へ



プラネタリウム、科学技術館、
日本未来館見学
星空合宿（ぐんま天文台見学と星空体験）

コンピュータワークショップ



2002. 秋~ 演劇ワークショップ
パントマイム体験、
ダンスレッスン、
ボイスレッスン



星空合宿

2002. 冬~ 舞台のイメージ
をつくろう！



演劇ワークショップ

